

摂津市議会

議会運営委員会記録

令和元年9月26日

摂津市議会

議会運営委員会記録

1. 会議日時

令和元年9月26日(木) 午後3時10分 開会
午後3時32分 閉会

1. 場所

第一委員会室

1. 出席委員

委員長	福住礼子	副委員長	弘 豊	委員	森西 正
委員	檜村一臣	委員	香川良平	委員	光好博幸
議長	村上英明	副議長	増永和起		

1. 欠席委員

なし

1. 出席した議会事務局職員

事務局長 牛渡長子 同局次長 溝口哲也
同局総括参与 藤井智哉 同局主幹兼総括主査 香山叔彦
同局書記 速水知沙 同局書記 竹内 恵

1. 案件

- ・議案訂正について
- ・次期定例会日程の仮決定について

(午後 3 時 1 0 分 開会)

○福住礼子委員長 ただいまから議会運営委員会を開会します。

本日の委員会記録署名委員は、弘委員を指名します。

当初の本委員会の予定にはごさいませんでした。本日理事者から議案訂正の申し出がありましたので、説明を受けたいと思います。

議案訂正について説明を求めます。

副市長。

○奥村副市長 それでは、冒頭に一言ご挨拶を申し上げたいと思います。

令和元年第 3 回定例会本会議、まことにありがとうございます。本日は大変お忙しい中、議会運営委員会のお時間を頂戴いたしました。ありがとうございます。

過日の本会議に提出いたしました決算認定の件につきまして、一部誤りがございました。まことに申しわけございませんでした。おわびを申し上げますとともに、訂正をお願いいたすものでございます。訂正の概要につきましては、総務部長から説明いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

○福住礼子委員長 暫時休憩いたします。

(午後 3 時 1 2 分 休憩)

(午後 3 時 1 3 分 再開)

○福住礼子委員長 再開いたします。総務部長。

○井口総務部長 それでは、令和元年第 3 回定例会市議会提出案件の訂正についての内容をご説明いたします。

過日の本会議におきまして上程をいたしました、認定第 3 号、平成 3 0 年度摂津市下水道事業会計決算認定の件に係る決算書及び平成 3 0 年度決算概要につきまして、その内容に一部誤りがございました。

心からおわびを申し上げますとともに、訂正版と差しかえをいたしたく存じますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、訂正箇所の詳細につきましては、所管の山口上下水道部長がご説明申し上げます。まことに申しわけございませんでした。

○福住礼子委員長 上下水道部長。

○山口上下水道部長 このたびは決算書等の一部に誤りがございましたことにつきまして、深くおわび申し上げます。私から、その 3 点の誤りの内容につきまして、ご説明させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

資料といたしまして、A 3 の 3 枚ものの左をとじたものがございますので、順を追って順次これを見ながら説明をさせていただきますと思います。

まず 1 点目でございますが、認定第 3 号、平成 3 0 年度摂津市下水道事業会計決算書についてでございますが、5 9 ページ (2) 資本的収入及び出納表中、第 1 款資本的支出、第 2 款企業債償還金における右側の 5 9 ページでございますが、翌年度繰越額の合計欄中、ゼロという記載が上下に二つございました。この欄中、上段に記載されましたゼロは不要でございました。

次に、資料 2 ページ目でございますが、2 点目といたしまして、同じく認定第 3 号、平成 3 0 年度摂津市下水道事業会計決算書の 8 2 ページ、収益費用明細書の表中、款 1 下水道事業費用、項 1 営業費用の金額欄に 2 億 9, 1 9 5 万 8, 3 6 7 円と記載されておりますが、正しくは、2 9 億 1, 1 9 5 万 8, 3 6 7 円でございました。

3 点目でございます。参考資料として提出させていただいております、平成 3 0 年

度決算概要の191ページでございます。平成30年度摂津市下水道事業会計建設改良費繰越計算書における191ページの左の財源内訳欄の上から3段目、三箇牧鳥飼雨水幹線建設負担金の金額に、1億2,731万5,522円と記載されておりますが、正しくは1億2,731万4,522円でございます。

以上、3点が修正箇所でございます。これらの内容は、先日の本会議で説明させていただきました下水道事業会計の決算の根幹、すなわち損益計算書、貸借対照表及びキャッシュフロー計算書への影響こそございませんが、参考資料とはいえ決算の信憑性を揺るがしかねないものと反省をいたしております。これらの誤りにつきましては、私どもがしっかりとチェックをしておれば防げたものでございます。今後につきましては、複数人かつ階層的にしっかりとチェックするようにし、このようなことが二度とないよう努めてまいり所存でございますので、どうかよろしくお願い申し上げます。今回は、議員の皆様大変ご迷惑をおかけし、改めて深くおわび申し上げます。

○福住礼子委員長 説明が終わりました。この際何か質問があれば、お受けします。

森西委員。

○森西正委員 確認の上でお聞きをしたいんですけれども、まず、この桁が違ったということですよ、まず大きくね、一桁ね。ここで、金額が出てる2億9,195万8,367円のところが、結局29億円というふうなところですけども、ここに数字の出てくるものは、まずパソコン入力をして自動的にここに数字が上がってくるものなのか、一つ一つ数字を入れて手計算でもって、言うたら電卓をたたいてここに

数字が出てくるものなのか、その点はこういうふうなシステムになってるかをお教え願いたいと思います。

○福住礼子委員長 上下水道部長。

○山口上下水道部長 森西委員のご質問にお答え申し上げます。

この部分につきましては、下水道事業の財務会計システムというものがございまして、これは日々取引、支出命令、伺書等の入力をしておるものでございます。これは内部が全て税抜き額で処理はされておりました、決算の折にそれを科目ごとに集計をいたしまして、テキストファイルみたいな形で出力をいたしまして、順番はこの下水道のこの科目別の順番と全く同じような順番で出力をいたしまして、それを1個1個入力するわけではなくして、全体をコピーをして、こちらの金額欄に張りつけるというふうな作業をしておりました。

なぜじゃあそういう中で、桁が一つ漏れ落ちるのかということでございますけれども、これにつきましては恐らく張りつけた段階でチェックをしておりますので、そのときは正しい数字として、もちろん張りついております。ただ、実際にこの決算書として発注する際に再度最終の確認を恐らくするとき、このファイルを開けて中身のチェックをしているときに恐らく、これは考えられる一番可能性のあることでございますけれども、エクセルのカーソルがこの29億1,110万円のあたりの1の間のところあたりにあったときに、恐らく手の小指もしくは机の近所にあったものがデリートキーに触れてしまったのではないかというふうに思われます。その段階では全くもう計算式はなくなっておりますので、データだけコピーされておりますので、再計算されずにそのまま2億9,

000万円としてここに表記をされたものと推測いたしております。

以上でございます。

○福住礼子委員長 森西委員。

○森西正委員 その後に、その段階ではミスがあったと言っても、その後に例えば校正が上がってくる段階で、一つ一つ数字をチェックをするというのが本来ですよね。そこでもって、要するにチェックをしてなかった、チェックをし切れなかったというところなのか、一つ一つチェックをして数字の確認をしてるはずなのに、そこが間違ってたというのはなぜか教えていただきたいんですが。

○福住礼子委員長 上下水道部長。

○山口上下水道部長 なぜチェックされなかったのか、なぜ原稿が上がってからも見なかったのかということについてでございますが、森西委員のおっしゃるとおりでございます。正直申しまして、この部分につきましては間違いなく合っているという、一度確認をしておりましたので、合ってるという思い込みがあったのは確かでございます。そして、下水道、これ上水道もそうでございますが、この決算書と申しますのはいろいろ文言の多いところもございまして、数字についてはこれはもう損益計算書の合計とも合っていると。合計同士の比較では合ってたということで、その明細、いわゆる項のレベルのところについては正直申しましてチェックから漏れておったと申しますか、私の意識の中から少し外れておった、見逃しとったというのが実態でございます。

以上でございます。

○福住礼子委員長 森西委員。

○森西正委員 これは恐らく一人の職員が最初から最後まで事を進めるのではな

いというふうには思います。複数の職員がそこはチェックをして、そこは確認をしなければならないというふうに思うんです。人間ですから思い込みというのはあるから、そのために、複数の職員がそこをチェックすることによって、間違いというのが判明したり確認ができるのだというふうに思います。しかし、ここがチェックできてなかった、ミスが起こったというのは、複数の職員がチェック漏れをしてた、間違いの判明ができてなかったということなのか、お答えいただきたいと思います。

○福住礼子委員長 上下水道部長。

○山口上下水道部長 複数の職員、もちろん、上水・下水に経理の主な担当者は一人ずつおります。その職員が、一応この決算書までほぼ仕上げていきます。その段階でできた部分については印刷をして、みんなに配りながらチェックをしていくという体制を取っておるんですけれども、先ほど申しました、この自動計算で計算を一たんされたところについてコピーをして転送すると、いわゆる張りつけたという部分については、先ほどもちょっと申し上げましたが、重なって申しわけないんですけれども、過信をしておったと言いますか、ここは間違いはないというふうなところが、皆の頭にございました。今回、決算審査に係る委員会を前にしまして、もちろんこれについて、補足や説明もしますし、中を再度見ていったときに、一人の職員が、この数字こんなに小さくていいのかなというような感じで気がついて判明したというのが実態でございます。

○福住礼子委員長 森西委員。

○森西正委員 まあまあそこはなんべんも言うても仕方ないと思いますからね、そのチェック機能をやっぱりこういうよ

うなことになるように、内部でその辺は改めてチェック機能が働くような形で、つくっていただきたいと思ひますし、例えば今までとチェックのしかたを変えるのであれば、そのこの部分はこれは市と議会全てにかかわることですから、議会のほうにも報告をいたひいて、また今までと同じようであれば同じようなミスが発生するかもわかりません。その点はくれぐれもよろしくお願ひしたいと思ひます。

○福住礼子委員長 ほかにございませんか。

光好委員。

○光好博幸委員 濟みません、確認の意味でお答ひいただきたいんですけど、このかがみの文章で差しかえのところが別紙正と差しかえをお願ひいたしたと書いてあるんですけども、別紙正というものがどれに当たるのかよくわからない。具体的にどういう形でこれを差しかえされるのか、もしくはこの正誤表みたいなやつで代替されるのかということをお聞かせください。

○福住礼子委員長 総務部長。

○井口総務部長 お答ひいたします。

正誤版と申しますと、新たに新しい決算書、決算概要という形を考えております。それと正誤表もあわせておつけをさせていただこうと思ひております。よろしくお願ひいたします。

○福住礼子委員長 光好委員。

○光好博幸委員 わかりました、ありがとうございます。ぜひしっかりとやってほしいのと、あと森西委員がおっしゃってましたけど、私もちょっと気になるというか、こういったことっていろいろな場面で起こる可能性があると思ひます、今後もね。だから、もう起こったことは仕方ないと言ひ方は悪いですけども、これをいかに2

回目起こさないか、再発防止策というのが一番重要やと思ひますので、持ち帰られて何が原因だったのか原因特定までは至らないかもしれませんが、どういふふうには是正していくんかということをしつかりと帰ってから検討していただひいて再発防止に努めていっていただきたいと思ひます。

以上です。

○福住礼子委員長 ほかにございませんか。

それでは、本訂正についてはマル正という形で資料を整えていただひき、全議員へ説明並びに配付するというこゝでよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○福住礼子委員長 異議がないようですので、そのように決定をします。

暫時休憩をします。

(午後3時29分 休憩)

(午後3時30分 再開)

○福住礼子委員長 再開します。

それでは、次期定例会の招集日並びに審議日程について事務局から説明をお願ひします。

香山主幹。

○香山議会事務局主幹 令和元年第4回定例会の招集日について市長部局と調整した結果、12月2日が招集日と内定されましたので、それに基づき審議日程案を作成いたしてあります。

それでは、お手元に配付してあります資料に基づき日程案を説明申し上げます。

まず、会期は12月2日から12月18日までの17日間となります。

本会議初日が、12月2日で、提案理由の説明、委員会付託、即決議案の審議となります。また、議会議案の提出締め切りで

ございます。

3日が、文教上下水道常任委員会と民生常任委員会。

4日が、総務建設常任委員会と委員会予備日で、この日が一般質問の届け出締め切りでございます。

5日が、委員会予備日。

6日が、駅前等再開発特別委員会。

13日が、議会運営委員会。

17日が、本会議で一般質問。

18日の本会議は、一般質問の後、付託議案の委員長報告、採決でございます。

また、18日の本会議終了後は次の定例会の日程を仮決定いただく議会運営委員会でございます。

以上、令和元年第4回定例会の審議日程案の説明といたします。

○福住礼子委員長 ただいま、事務局から説明があったとおり、仮決定することに異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○福住礼子委員長 異議ないようですので、そのように仮決定します。

以上で本委員会を閉会いたします。

(午後3時32分 閉会)

委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

議会運営委員長 福 住 礼 子

議会運営委員 弘 豊